

図書室へ行こう

おすすめの新着本

Let's enjoy Reading 

こども図書館～えほんの森～

ありがとうの手紙

編 / ごくみん共済 coop
KADOKAWA

新型コロナで一変した生活。改めて気付けたことは、いつもの日常を支える人々への感謝。思いを乗せたメッセージ集です。



たいせつなぎゅうにゅう

著 / キッチンミノル
白泉社

牛乳はどうやってできるの？北海道の牧場の1日をのぞいてみよう。牛乳が私たちのもとに届くまでを写真絵本で教えます。



屋地楽習館図書室

鶴田中央公民館図書室

彼岸花が咲く島

著 / 李 琴峰
文藝春秋



時代劇聖地巡礼

著 / 春日 太一
ミシマ社



わたしのかみがた

作 / 樋勝 朋巳
プロンズ新社



能面検事の奮迅

著 / 中山 七里
光文社



こども図書館～えほんの森～ ありがとう、開館10周年。

こども図書館～えほんの森～は、10月27日で10周年を迎えます。これまで約8万人の方にご利用いただいています。今後もご支援いただきますようお願いいたします。

図書室スタンプラリー

カード配布 10/27(水)～11/9(火)
スタンプ押印 10/27(水)～11/30(火)

本を1冊借りるとスタンプがもらえ、20冊集めるとプレゼントと交換できます。

本のびょういん

びょういんの開院 10/27(水)～11/9(火)
修理が必要な本を図書室にお持ちください。

心に響いた、この一冊



図書一般事務員
戸子田 玲子

『おおにしせんせい』

作 / 長谷川 義史
講談社

私のおすすめは『おおにしせんせい』という作者自身の体験を元にした絵本です。大筆1本で校内の絵を自由に描く5年生の授業で、廊下を茶色一色で塗り早く終わらせて友達と遊ぶはずだった…。しかし、おおにしせんせいの一言で作者の心が動きます。思いのままを表現した豪快なタッチの絵は、素晴らしい先生との出会いがきっかけだったのか、なるほど！と思わせる1冊です。年齢を問わず楽しめます。



人物探訪 55

もりなが あきら
森永 明

(1904～1965)



森永明氏は、明治37年に大村郷中津川に生まれました。大村尋常高等小学校高等科を卒業し、鹿屋農学校に入学。その後、東京陸軍獣医学学校を経て、岩手県盛岡高等農林学校(現岩手大学農学部)を卒業しました。

大正15年、農林省に入省し、北海道日高牧場に勤務。昭和6年に畜産局馬産課勤務となり、10年には地方農林技手に任ぜられ、富山県経済部農産課に転任しました。16年には群馬県経済部の県立種畜牧場長となり、19年に陸軍技師に任ぜられると、北ボルネオの司政官として渡航。終戦後、21年に復員して中津川に帰ってきました。

帰郷後、森永氏が着手したのが大村からの中津川分村運動でした。中津川は小作地が多かったため、農地調整法などの施行により小作地を自作地とする事ができました。自作農が増え、大村からの独立意識は強固なものとなり森永氏はこれを組織的に指導。昭和24年4月に中津川の分村独立が成立しました。中津川の初代村長となった森永氏は、村役場庁舎の建設や、小学校の改築、新築などに尽力。几帳面な性格で、役場職員には「消しゴムなど使うべきではない。慎重に執務すれば消す字などないはずだ」と熱心に指導しました。昭和28年に再選されると昭和の町村合併で、求名、永野村との対等合併を最善とし、3村合併を実現させました。家庭では信仰心厚く、夜中に帰宅しても仏壇に手を合わせる事を怠らなかつた森永氏でしたが、昭和40年7月に61歳でその生涯に幕を閉じました。

「保険を使い無料で修理できる」って本当？ 災害後の住宅修理の勧誘に注意！

知ってトクする！
第89回
消費生活講座

台風や豪雨、地震などの自然災害の後に、火災・地震保険を使って家屋修理を勧誘する業者とのトラブルが増えています。

火災保険で修理できると言われて…

突然訪ねてきた業者に「台風や大雨で被害を受けたことにして、火災保険を使って無料で修理できる」と言われ契約したが、指示されたとおりに保険会社に申請したが、保険金が支払われなかったため、業者の工事を断ったところ高額な違約金を請求された。

被害に遭わないために

▶ まずは自分で保険会社に連絡し、壊れた原因や物が保険の補償対象になるか確認する。

▶ 保険金が支払われることを前提とした工事の勧誘や契約には応じてはいけません。詐欺に該当する場合があります、トラブルに巻き込まれるおそれがあります。

▶ 工事をキャンセルしたときの違約金や、保険申請サポートの名目で高額な請求をされる可能性があります。

POINT 訪問販売や電話勧誘販売での契約は、クーリング・オフできる場合があります。困ったら一人で悩まず、消費生活相談窓口にご相談しましょう。

相談窓口 (相談無料・秘密厳守)
商工観光PR課 商工振興係
☎ 53-1111 (内線2286)

土日の相談は消費者ホットライン
☎ 188 泣き寝入りはいややへ